

2022 年度 奨学生入学試験

地理歴史・公民・理科 〔世界史 B, 日本史 B, 政治・経済〕 〔物理基礎・化学基礎・生物基礎〕

(試験時間 60 分)

この問題冊子には、「世界史 B」「日本史 B」「政治・経済」の 3 科目及び「理科 (物理基礎・化学基礎・生物基礎)」を掲載しています。解答する科目を間違えないように選択しなさい。

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この注意事項は、問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。ただし、問題冊子を開いてはいけません。
- 3 この問題冊子は、121 ページあります。出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

出 題 科 目		ペ ー ジ	選 択 方 法
地理 歴史 ・ 公民	世界史 B	4 ~ 29	左の 3 科目のうち 1 科目を選択して解答する。
	日本史 B	30 ~ 53	
	政治・経済	54 ~ 83	
理科	物理基礎・化学基礎・ 生物基礎	85 ~ 121	試験時間内に左の 3 科目のうち 2 科目を選択して解答する。

- 4 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 5 「地理歴史・公民」の科目を選択する者は「地理歴史・公民解答用紙」を、「理科」の科目を選択する者は「理科解答用紙」を使用しなさい。

「理科」は解答用紙 1 枚で 2 科目を解答します。解答の順番は問いません。解答時間 (60 分) の配分は自由です。

裏表紙へ続く、裏表紙も必ず読むこと。

6 解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、それぞれ正しく記入し、マークしなさい。

① 試験コード欄・座席番号欄

試験コード・座席番号(数字)を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。

② 氏名欄

氏名・フリガナを記入しなさい。

③ 解答科目欄

解答する科目を一つ選び、科目名の右の○にマークしなさい。マークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0点となります。

7 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、

10

と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の③にマークしなさい。

(例)

解答 番号	解 答 欄									
10	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

8 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。

9 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

世界史 B

(解答番号 ~)

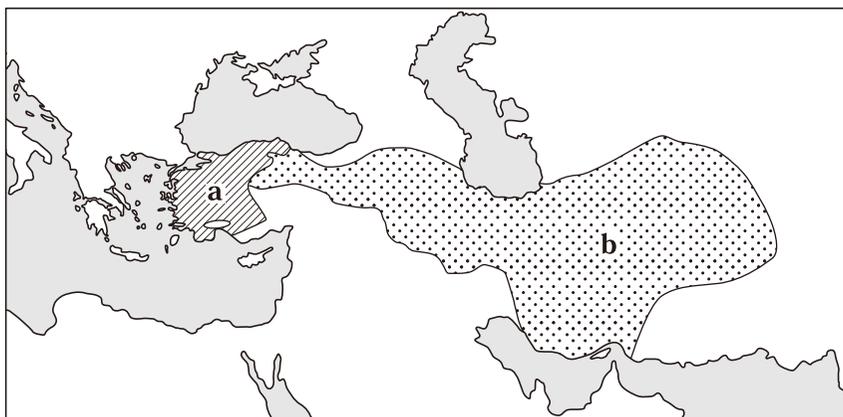
第1問 イランという概念は、アケメネス朝のイラン高原統一によって、徐々に地域としてのイメージが形成された。イスラーム化以前のイランの地域について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。

A 前7世紀前半に①全オリエントを征服したアッシリア王国は、国内を州に分け、駅伝制を設け、各地に総督を置いて統治した。しかしこの王国は圧政による服属民の反抗などによって前7世紀末に崩壊し、その後②4王国がオリエントに併存することになった。前6世紀半ばにイラン人のキュロス2世がアケメネス朝を興し、第3代の③ダレイオス1世の時代に西はエーゲ海から東はインド北西部に至る大帝国となった。以後、アケメネス朝は約150年にわたって全オリエントを支配したが、アレクサンドロス大王の東方遠征によって滅亡した。

問1 下線部①に関連して、古代オリエントの諸勢力について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① カッシート人はシュメール人を征服して、メソポタミア初の統一国家を建てた。
- ② バビロン第1王朝のハンムラビ王は、同害復讐の原則に基づく法典を制定した。
- ③ エジプト古王国時代には、テーベにピラミッドが盛んに造営された。
- ④ エジプト新王国時代のラメス2世は、テル=エル=アマルナに遷都した。

問 2 下線部②に関連して、最古の金属貨幣を使用した国の名と、その位置を示す次の地図中の **a** または **b** との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 2



- ① メディア — a
- ② メディア — b
- ③ リディア — a
- ④ リディア — b

問 3 下線部③に関連して、この王の事績を明らかにすることに貢献したイギリスの学者であるローリンソンの業績について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 3

- ① クノッソス宮殿を発掘して、線文字が刻まれた粘土板を発見した。
- ② 線文字 B を解読して、この文字がギリシア語を表すことを証明した。
- ③ ロゼッタ＝ストーンに刻まれた神聖文字の解読に成功した。
- ④ ベヒストゥーン碑文を研究して、楔形文字の解読に成功した。

世界史 B

B アレクサンドロス大王の死去によりその帝国は分裂し、イラン高原は **ア** の支配下に入った。しかしこの王朝の中心はメソポタミアやシリアにあり、イラン方面の統治は緩やかで、④ ヘレニズム文化 も十分に浸透しなかった。前3世紀後半にイラン系遊牧民のパルティアが自立すると、パルティアはやがてメソポタミアを占領し、東方は **イ** 川に至る領域を形成した。この国は西方では軽装騎兵の機動力でローマ帝国に対抗し、北方からの⑤ 遊牧民 の侵入も撃退して、イラン世界を維持した。しかしその後、王室の内紛や国内の諸勢力の反乱が相次いだことにより、224年にササン朝の攻撃を受けて滅亡した。

問4 文章中の空欄 **ア** と **イ** に入れる語の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **4**

- ① ア — セレウコス朝 イ — インダス
- ② ア — セレウコス朝 イ — ガンジス
- ③ ア — プトレマイオス朝 イ — インダス
- ④ ア — プトレマイオス朝 イ — ガンジス

問5 下線部④に関連して、ヘレニズム時代に活動した人物について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **5**

- ① 天文学者のアリストアルコスは太陽中心説を唱え、太陽と地球の距離を算出した。
- ② ストア派の哲学者のセネカはネロの師となり、のちに政治にも関与した。
- ③ 自然哲学者のピタゴラスは、万物の根源を数とした。
- ④ 博物学者のプリニウスは、科学書の『博物誌』を著した。

問6 下線部⑤に関連して、内陸アジアで活動した騎馬遊牧民について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

6

- ① 月氏は冒頓単于の時に全盛期となり、前漢の高祖を破った。
- ② スキタイはヨーロッパに西進し、ゲルマン諸族の移動の契機となった。
- ③ 柔然は鮮卑の下にあったが、5世紀初めの自立後に北魏と対抗した。
- ④ キルギスは東突厥を滅ぼした後、唐の要請で安史の乱の鎮圧に協力した。

世界史 B

C ササン朝は、3世紀後半のシャープール1世の時代に、西方ではローマ帝国軍を破り、東方では⑥クシャーナ朝を圧迫して、広大な領域を支配した。この王朝は、強大な軍事力と強固な官僚制を「諸王の王」という称号を有する王が統御し、国教としての⑦ゾロアスター教がそれを支えるという中央集権的な支配体制を確立した。しかし5世紀頃から、東方でのエフタルの脅威の増大や地方の有力者の台頭などで王権が弱体化した。6世紀半ばのホスロー1世の時代に一時的に中央集権体制を再興して最大版図を達成したが、その後は宮廷内の権力闘争の激化により急速に衰退し、7世紀半ばに⑧イスラーム勢力の侵攻によって滅亡した。

問7 下線部⑥に関連して、この王朝の王について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

7

- ① アショーカ王は、カリンガ国の征服で南部を除くインド統一を果たした。
- ② カニシカ王は仏教を保護して、第4回仏典結集を行った。
- ③ チャンドラグプタ2世は北インドを統一して、サカ族も併合した。
- ④ ハルシャ王は北インドを再統一し、唐僧の玄奘を厚遇した。

問8 下線部⑦について述べた次の文 **a** と **b** の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 8

- a 光明神がアーリマンで、暗黒神がアフラ=マズダである。
- b 最後の審判の概念は、ユダヤ教やキリスト教に影響を与えた。

- ① a — 正 b — 正
- ② a — 正 b — 誤
- ③ a — 誤 b — 正
- ④ a — 誤 b — 誤

問9 下線部⑧に関連して、初期イスラーム時代の動向について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 9

- ① 預言者ムハンマドは、メディナからメッカにヒジュラを行った。
- ② 預言者ムハンマドの死後、初代正統カリフにアリーが選出された。
- ③ ウマイヤ朝は、イベリア半島にあった西ゴート王国を滅ぼした。
- ④ アッバース朝は、ティグリス川沿いに首都のダマスクスを建設した。

世界史 B

第2問 人間は古来、海を介して様々な活動を営んできたが、インド洋海域や南シナ海海域もその例外ではない。これらの海域の歴史について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。

A インド洋では1世紀頃から、アラビア半島とインド西岸の間を季節風を利用して往復する①航海術が開発された。それにより海上交易が盛んになり、地中海世界との間で多くの交易品が運ばれた。②8世紀にはアジア、アフリカ、ヨーロッパを結ぶ地域にイスラームが浸透し、商人の倫理を重視し、人・物・情報の移動を可能とするネットワーク型社会を促進するイスラーム世界が出現した。イスラーム世界では海域世界と陸域に広がる都市がネットワークを形成し、ムスリム商人がインド、③東南アジア、中国南部の港市にも赴くようになった。

問1 下線部①に関連して、歴史上の船について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

10

- a 中国の木造帆船であるダウ船は、宋代以降に南シナ海交易で活躍した。
- b ガレオン船は、スペイン・ポルトガルの遠洋航海で使用された帆船である。

- ① a — 正 b — 正
- ② a — 正 b — 誤
- ③ a — 誤 b — 正
- ④ a — 誤 b — 誤

問2 下線部②の世紀の出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 11

- ① フランク王国のピピン（小ピピン）が、ローマ教皇の承認の下でカロリング朝を建てた。
- ② ビザンツ皇帝のユスティニアヌス1世が、ハギア=ソフィア聖堂を再建した。
- ③ 塩の密売商人の挙兵による黄巢の乱によって、唐は滅亡期に入った。
- ④ 王建が新羅末期の反乱軍の首領として台頭し、高麗を建国した。

問3 下線部③に関連して、この地域の国や王朝の動向について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 12

- ① スコータイ朝は中部ジャワで有力となり、ボロブドゥールを建立した。
- ② シュリーヴィジャヤ王国は、パレンバンを中心に海上交易で繁栄した。
- ③ アンコール朝はビルマ最初の統一国家で、下ビルマのモン人国家を征服した。
- ④ 李朝は大越国の王朝で、元の侵攻を3回撃退して民族意識を高揚させた。

世界史 B

B 10世紀以降、それまで陸路に置かれていた東西交易の重要性が海上交易に移行して海域世界が発展し、④元の時代には海路を利用した人の往来も活発に行われた。また⑤アフリカ東海岸へのルートが活性化し、東アフリカが本格的にインド洋交易に組み込まれ、インド洋を中心とするムスリム商人の海洋ネットワークが形成された。さらに10世紀後半から、主要な航路がペルシア湾ルートから紅海ルートへ移った。やがてカイロがイスラームのネットワークの中心となり、この地域を支配した⑥アイユーブ朝とマムルーク朝が紅海ルートの交易を掌握するようになった。

問4 下線部④に関連して、この時代の東西交流について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 13

- ① プラノ＝カルピニはクチャを訪れ、グユク＝ハンに書簡を渡した。
- ② ルブルックは教皇インノケンティウス3世の命で、大モンゴル国を訪れた。
- ③ マルコ＝ポーロは元からの帰国後、『地理誌』を口述した。
- ④ モンテ＝コルヴィノは大都に教会堂を建立し、同地の初代大司教に任命された。

問5 下線部⑤に関連して、この地域の国家について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 14

- ① アクスム王国はエチオピア高原に建国され、4世紀にキリスト教を受容した。
- ② サハラ砂漠南縁にあったガーナ王国は、ナスル朝の攻撃を受けて衰退した。
- ③ ニジェール川流域のソンガイ王国は、マンサ＝ムーサの時に全盛期になった。
- ④ クシュ王国は、現在のジンバブエからモザンビークの地域を版図とした。

問6 下線部⑥に関連して、この王朝を樹立したサラディン(サラーフ＝アッディーン)について述べた次の文章中の空欄 ア と イ に入れる語の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 15

サラディンはまず ア の宰相となり、次いで自ら支配者としてアイユーブ朝を興した。また、彼はイェルサレムを回復し、イ と戦った。

- ① ア — セルジューク朝 イ — 第3回十字軍
- ② ア — セルジューク朝 イ — 第4回十字軍
- ③ ア — ファーティマ朝 イ — 第3回十字軍
- ④ ア — ファーティマ朝 イ — 第4回十字軍

世界史 B

C 14世紀に旅行家の⑦イブン=バットウータはインド洋を横断し、インド洋海域世界を生き生きと描写した。インド洋海域世界はヨーロッパ勢力が進出するまでは比較的平和な海域であったが、15世紀末にインド洋航路を開拓した⑧ポルトガルが武力で交易ネットワークを支配しようとした。しかし同国の軍事的優位は長く続かず、マムルーク朝を滅ぼして紅海ルートを掌握した⑨オスマン帝国がインド洋への関心を強めた。

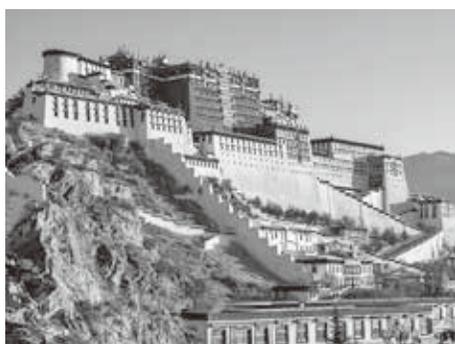
問7 下線部⑦について、次の図a～dのうち、この人物の訪問先を表すものはどれか。最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 16



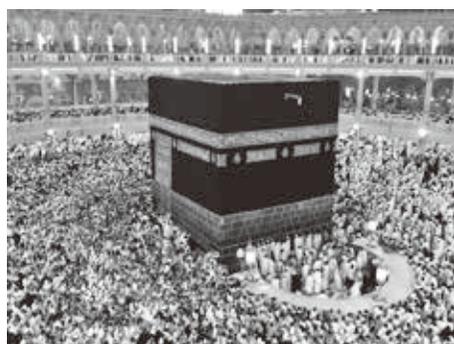
a



b



c



d

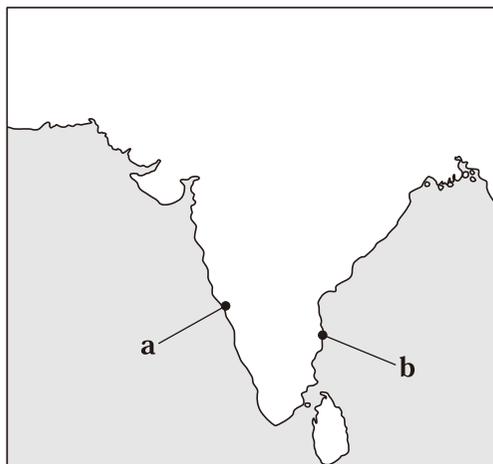
① a

② b

③ c

④ d

- 問8 下線部⑧に関連して、16世紀初頭にポルトガルが拠点とした都市の名と、その位置を示す次の地図中のaまたはbとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 17



- ① ゴア — a
- ② ゴア — b
- ③ マドラス — a
- ④ マドラス — b

- 問9 下線部⑨に関連して、この帝国の19世紀の動向について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 18

- ① イブン=アブドウル=ワッハーブが、エジプト総督に任命された。
- ② マフムト2世が、シパーヒー軍団の解体を実施した。
- ③ アブデュルメジト1世が、タンジマートと呼ばれる改革を開始した。
- ④ アブデュルハミト2世が、アフガン戦争を口実にミドハト憲法を停止した。

第3問 明は元をモンゴル高原に追って成立し、李自成の農民反乱によって滅亡するまでの約270年間、中国を統治した。この王朝について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。

A ①元の衰退によって各地で起こった反乱のなかでも、紅巾の乱は元の支配を根底から揺るがした。この反乱の指導者の一人であった朱元璋は、のちに紅巾軍を弾圧して富裕層の支持を得、②江南の経済力を基盤とした明を建国した。彼は皇帝独裁の強化を図り、政治の最高機関であった **ア** を廃止し、行政機関の六部を皇帝に直属させた。また、村落行政制度を整備して里甲制を定め、中央の命令が地方の末端まで及ぶようにした。そして、土地や戸口を厳密に調査して土地台帳の **イ** などを作成し、国家財政の基盤を固めた。さらに、儒教主義に基づいた六論を公布して民衆教化に努めた。

問1 文章中の空欄 **ア** と **イ** に入れる語の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **19**

- ① ア — 尚書省 イ — 魚鱗図冊
- ② ア — 尚書省 イ — 賦役黄冊
- ③ ア — 中書省 イ — 魚鱗図冊
- ④ ア — 中書省 イ — 賦役黄冊

問 2 下線部①について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ
 選べ。 20

- ① 宦官と官僚が対立し、宦官が官僚を弾圧した党錮の禁が発生した。
- ② 領内の藩鎮が管轄区の行政・財政権を掌握し、自立の傾向を示した。
- ③ 交子の濫発や専売制度の強化が、民衆の生活を圧迫した。
- ④ チベット仏教への過度の帰依や寄進が、財政難の一因となった。

問 3 下線部②に関連して、この地域の動向について述べた文として正しいものを、
 次の①～④のうちから一つ選べ。 21

- ① 戦国七雄の一つである楚では、思想統制策として焚書・坑儒が行われた。
- ② 三国時代には、漢の後裔を称した劉備がこの地域に呉を建国した。
- ③ 東晋の僧である法顕は、訪印後に『南海寄帰内法伝』を著した。
- ④ 北宋の時代には、長江下流域に日照りに強い早稲種の占城稲が導入された。

世界史 B

B 洪武帝の死後、帝位を巡る靖難の役に勝利した燕王が永楽帝として即位した。彼は北京に遷都し、宦官勢力を重用しながら皇帝独裁の強化を図った。彼は対外政策も積極的に行い、イスラーム教徒の鄭和に命じて艦隊を率いてインド洋からアフリカ沿岸まで遠征させ、南海諸国に明に対する③朝貢を促した。しかし15世紀半ばから明の対外政策は次第に消極的になり、北方の長城を改修してモンゴルの侵入に備えたり、南からの倭寇にも悩まされるなどの④北虜南倭で守勢にまわった。万暦帝の時期には有能な⑤宰相の補佐などにより中興の実もあげたが、以後は内乱や政争が相次ぎ、外征の出費も重なり、国庫が窮乏した。やがて各地に農民反乱が起こり、明は滅亡した。

問 4 下線部③に関連して、明と朝貢関係を結んだ国や王朝について述べた次の文 **a**～**c**が、年代の古いものから順に正しく配列されているものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

22

- a 琉球が薩摩藩の侵入を受け、日中両属の体制になった。
- b 朝鮮では閔氏一族の専横に対して、壬午軍乱が起こった。
- c マラッカ王国が、ポルトガルに占領された。

- | | |
|-------------|-------------|
| ① a → b → c | ② a → c → b |
| ③ b → a → c | ④ b → c → a |
| ⑤ c → a → b | ⑥ c → b → a |

問5 下線部④に関連して、歴史上の中国の北方の民族の動向について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 23

- ① 契丹人が建てた遼は、後晋の建国を支援して、燕雲十六州を獲得した。
- ② タングート人が建てた西夏は、慶暦の和約で、北宋に臣下の礼をとった。
- ③ 女真人が建てた金は、行政・軍事組織である猛安・謀克を実施した。
- ④ 内モンゴルのチャハルは、清のヌルハチによって制圧された。

問6 下線部⑤に関連して、中国史上の宰相について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 24

- ① 唐の楊炎は、財政再建のために租調庸制を施行した。
- ② 北宋の王安石は、太宗に登用されて新法による改革を実施した。
- ③ 北宋の司馬光は、史書の『五経正義』を編纂した。
- ④ 南宋の秦檜は、和平派の中心として金との和議を成立させた。

世界史 B

C 明の最盛期には、国力の充実を反映して⑥経済が著しく発展した。15世紀から16世紀の頃になると商品作物の栽培も盛んになり、綿織物や絹織物のほか、砂糖、塩などの生産も増大した。手工業の発達は、水陸の交通路の発展と呼応して、商業も盛んにした。また、明の半ば以降、メキシコ銀や日本銀が大量に流入し、銀は通貨として広く流通するようになった。産業や商業の発達に伴って実学を重視する傾向が強まり、⑦ヨーロッパ人のもたらした西欧近代科学によって明の社会・文化は大きな刺激を受けた。さらに、庶民階級の著しい成長に伴い、知識の向上や印刷術の普及につれて庶民的な口語文学が発達し、中国の⑧四大奇書と呼ばれる長編小説が集大成された。

問7 下線部⑥に関連して、明・清時代の経済状況について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

25

- ① 長江中流域が穀倉地帯となり、「蘇湖熟すれば天下足る」と称せられた。
- ② 華僑や郷紳といった政治権力と結びついた特権商人が勢力を築いた。
- ③ 景德鎮では、染付・赤絵などの陶磁器が多く生産された。
- ④ 同郷・同業の商人や職人によって、各都市に作・行という施設が建てられた。

問8 下線部⑦に関連して、明・清時代に中国で活動したヨーロッパ人について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 26

- ① マテオ=リッチは、郭守敬と協力して『幾何原本』を漢訳した。
- ② アダム=シャルは、徐光啓の指導の下で『崇禎曆書』を作成した。
- ③ ブーヴェとレジスは、「坤輿万国全図」の作製に尽力した。
- ④ カスティリオーネは、紫禁城の西洋館の設計に参加した。

問9 下線部⑧について述べた次の文 **a** と **b** の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 27

- a** 『水滸伝』は、梁山泊を根拠地にした豪傑たちの武勇を描いた小説である。
- b** 『紅樓夢』は、新興商人階層の生活を描いた口語風俗小説である。

- ① **a** — 正 **b** — 正
- ② **a** — 正 **b** — 誤
- ③ **a** — 誤 **b** — 正
- ④ **a** — 誤 **b** — 誤

世界史 B

第 4 問 18 世紀後半にイギリスから独立を達成したアメリカ合衆国は、19 世紀にはヨーロッパの干渉を排除して太平洋までの開拓を果たした。18 世紀から 19 世紀のアメリカ合衆国について述べた次の文章 A ～ C を読み、下の問い（問 1 ～ 9）に答えよ。

A 北アメリカのイギリスの植民地には、最も古いヴァージニアから、1732 年までに 13 の植民地が成立した。それらのなかには、①ピューリタンが信仰の自由を求めて建設したプリマスを含むマサチューセッツや、オランダから奪ったニューヨークなどがある。イギリス本国は植民地に対して重商主義政策を行っていたが、13 植民地は②七年戦争終結の頃までは本国に対して公然と反抗することとはなかった。しかしイギリス本国が、財政難となった東インド会社を救済するために 1773 年に茶法を制定すると、13 植民地の代表は 1774 年に大陸会議を開いて植民地の団結を決議した。1775 年には本国軍と植民地民兵との間で武力衝突が発生し、それを契機に③アメリカ独立戦争が始まった。

問1 下線部①に関連して、次の年表に示したa～dの時期のうち、クロムウェルが共和政を開いた時期として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

28

a
1628年 権利の請願提出
b
1673年 審査法の成立
c
1707年 大ブリテン王国の成立
d

- ① a ② b ③ c ④ d

問2 下線部②について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

29

- ① ジブラルタル奪還を目指すオーストリアとプロイセンとの戦いである。
- ② この戦争で、イギリスはプロイセン側についた。
- ③ イギリスとフランスは、北米でカーナティック戦争を戦った。
- ④ この戦争は、ユトレヒト条約で講和が成立した。

世界史 B

問 3 下線部③に関連して、この戦争中の出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 30

- ① フランクリンが『コモン=センス』を著して、独立を訴えた。
- ② ポーランドの軍人のコシュートが、義勇兵として植民地軍に参加した。
- ③ ロシアのエカチェリーナ 2 世を中心に、武装中立同盟が結成された。
- ④ レキシントンの戦いで、植民地側の勝利が確定した。

B アメリカ合衆国の民主主義は19世紀において飛躍的な発展を遂げるようになったが、その出発点はジェファソンが第3代大統領に選ばれた「1800年革命」であった。その後、合衆国は④アメリカ大陸での領土拡大と自国の工業化を推進する一方、第5代大統領モンローはモンロー教書を発表した。次いで、第7代のジャクソン大統領は人民のための諸改革を実施した。これらの流れは、その後の労働組合運動や女性参政権獲得運動の基盤を作ることになった。他方、彼の時代には⑤西部開拓が推進されるとともに、党人任用制・官職交代制も採用された。また、この時代はアメリカ独自の文化的風土が形成された時期でもあり、多数の文化人を輩出した。そのなかでも⑥ロマン主義詩人のエマソンは「アメリカの学者」という講演を行い、その講演はアメリカの知的独立宣言に値すると評価された。

問4 下線部④に関連して、ラテンアメリカ諸国の独立の状況について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 31

- ① 独立の主役となったのは、植民地生まれの白人であるメスティーソであった。
- ② イダルゴの独立運動によって、黒人共和国ハイチが独立した。
- ③ サン＝マルティンは、大コロンビア共和国を樹立して大統領となった。
- ④ ブラジルはポルトガルの王子を皇帝として独立し、のちに共和政に移行した。

世界史 B

問 5 下線部⑤に関連して、この時代の状況について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 32

- ① 先住民強制移住法により、先住民は保留地に移住させられた。
- ② 「明白な天命」という言葉で、合衆国の西部開拓が正当化された。
- ③ テキサスで金鉱が発見されたことで、ゴールドラッシュが起こった。
- ④ 自主独立の精神を意味するフロンティア=スピリットが育まれた。

問 6 下線部⑥に関連して、ロマン主義に属する『レ=ミゼラブル』を著したフランスの詩人・作家として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

33

- ① ヴィクトル=ユゴー
- ② ゲーテ
- ③ ドストエフスキー
- ④ ゾラ

C ⑦南北戦争後、アメリカ合衆国の産業資本主義は急速に発展し、19世紀末には合衆国の工業生産は **ア**。しかし急速な産業資本主義の発展や産業の独占化の進展は **イ**，西部でも農民の不満が増大した。20世紀に入るとこのような国内対立を緩和するため、セオドア＝ローズヴェルト大統領などによって反独占政策が採用された。一方、西部でフロンティアが消滅すると、海外への進出を目指す⑧帝国主義政策を求める要求も高まった。合衆国はカリブ海や中米を自国の勢力圏とするための政策を推し進めるとともに、東アジアでも門戸開放宣言を発するなどして中国への経済的進出を図った。日露戦争では講和条約締結のために仲介の役割を果たすなど、国際政治でも次第に大きな役割を果たすようになった。

問7 文章中の空欄 **ア** と **イ** に入れる語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **34**

- ① **ア** — 世界第1位となった
イ — 資本家と労働者の対立を生み出し
- ② **ア** — 世界第1位となった
イ — 白人と黒人の対立を生み出し
- ③ **ア** — イギリスに次いで世界第2位になった
イ — 資本家と労働者の対立を生み出し
- ④ **ア** — イギリスに次いで世界第2位になった
イ — 白人と黒人の対立を生み出し

世界史 B

問 8 下線部⑦に関連して、この戦争前後の状況・事柄について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 35

- ① 戦争前に北部は自由貿易を、南部は保護貿易を主張していた。
- ② イプセンは『アンクル=トムの小屋』を著し、奴隷解放運動に影響を与えた。
- ③ 合衆国を脱退した南部諸州は、アメリカ連合国を結成した。
- ④ この戦争の最大の激戦が、リッチモンドで行われた。

問 9 下線部⑧に関連して、各国の帝国主義政策について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 36

- ① ドイツは 3 C 政策によって、中東・インド洋進出を目指した。
- ② イギリスはアフリカ横断政策で、エジプトとケープ植民地をつなごうともくろんだ。
- ③ フランスは、フランス領インドシナ連邦にタイを編入した。
- ④ ロシアは、内陸アジアのブハラ=ハン国を保護国とした。

(下書き用紙)

◆ 写 真 提 供 等 ◆

2022年度奨学生入学試験【世界史B】

- | | |
|----------------|--------|
| 1) 「アンコール=ワット」 | 写真：アフロ |
| 2) 「カーバ神殿」 | 写真：アフロ |
| 3) 「ポタラ宮殿」 | 写真：アフロ |
| 4) 「マチュ=ピチュ」 | 写真：アフロ |

2022年度奨学生入学試験【日本史B】

- | | |
|-----------------|--------|
| 1) 奥村政信「越後屋店頭図」 | 提供：アフロ |
|-----------------|--------|